

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R6.4.26
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	新潟市美術館	評価日	R7.3.31

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)				概要
1	展覧会やイベントの充実、ショップ設置などで魅力を高め、利用者を増やし、来館者満足度の向上を目指します。	政策2-1-①	・入館者数(人)	27,000	33,004	・展覧会開催事業	・企画展及びコレクション展を開催するとともに、関連する各種講座等を開催します。(令和6年度は大規模改修工事のため全3展)また、ミュージアムショップやカフェとの連携を通して、来館者の満足度を高めま	○	入館者数について、「もしも猫展」「遠藤彰子展」の企画展や「コレクション展」「新潟市美術展覧会」の開催を通して、目標の入館者数を達成しました。 アンケートについては、期間を通して目標を達成しました。	展覧会や関連イベントの充実、カフェとの連携などにより、美術館の魅力を高め、利用者増や来館者満足度の向上を目指します。
			・来館者アンケート(5点満点)	4.5	4.5					
2	学校や地域等と連携し、子どもたちが美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	政策2-2-①	・学校連携事業や教育普及事業等の実施回数(回)	20	34	・教育普及事業	・アートリップや子どもスタンプカードを実施します。また、美術講座、実技講座等を開催します。(令和6年度は大規模改修工事のため例年に比べ回数減あり)	○	アートリップを6校で実施したほか、美術講座、実技講座、企画展関連事業、工事休館中に行った出張授業を5校で実施し、目標を達成しました。	学校連携事業や教育普及事業等を実施し、美術に触れる機会充実や市民に親しまれる美術館づくりを進めます。
3	新規来館者数を増やし、リピーターを獲得するための仕組みづくりや、運営の工夫で収益の向上を目指します。	行財2-1-①	・あっちも割利用観覧者数(新潟美術館の企画展観覧券半券提示により、美術館の企画展を団体料金で観覧した人の数)	90	119	・美術館管理運営事業	・新潟美術館との相互利用の促進するとともに、西大畑旭町文化施設協議会との連携やSNSなどの活用を通して、新規来館者増を目指します。(令和6年度は大規模改修工事のため期間半減)	○	新潟市美術館と新潟美術館の企画展の時期や内容、組合せ等により利用人数は変動しますが、今年度は目標を上回る利用がありました。	あっちも割をSNSなどで発信、周知を図り、来館者増を目指します。
4	職員等に職場研修を行うとともに、館外研修に職員等を積極的に派遣し、資質向上を図ります。	行財1-4-①	・研修受講者数(延人数)	25	33	・美術館管理運営事業 ・調査研究事業	文化庁等の学芸に関する専門的な研修に派遣するとともに、庁内の財務、文書管理等の研修に参加します。	○	学芸業務に関する専門研修の他、財務や広報、福祉に関する研修等を受講し、目標を達成しました。	職員の能力・資質の向上を図るため、積極的に研修参加を行っていきます。